

熱中症予防を踏まえたマスク着用について

日頃から、本校教育活動にご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

1日も早く緊急事態宣言が解除され、コロナ感染が終息していくことを願うばかりです。

さて、梅雨とは言え、先週には日中の気温が30度を超える日もあるなど、急激な気温の上昇が見られます。既に、本県でも、熱中症による救急搬送の事案も起きています。

そこで、今後のマスク着用におきましては、新型コロナウイルス感染防止対策と熱中症予防の2つの観点から、子供たちの健康と安全を守る必要があります。

つきましては、下記のように、学校で子供たちに指導しますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

記

1 登下校中は、マスクを外すこと

- 気温や湿度、暑さ指数（WBGT）が高い日は、マスクを着用することで十分な呼吸ができなくなるリスクがあり、熱中症等の健康被害が発生するリスクもあるため、マスクを外して登下校するように指導します。
- 登下校中であっても、人との距離を確保するように努め、少しでも会話を控えるように指導します。
- 感染が心配な子供には、マスクを外すことの強制はしません。

2 体育学習や休み時間の運動時には、マスクを外すこと

- 体育学習では、運動場、体育館どちらの場合も、マスクを外すように指導します。
- 授業前後の着替えや移動時、準備や片付けの時など、運動を行っていない際は、可能な限りマスクを着用するように指導します。

小学校低学年のお子様など、自分でマスクを外してよいかどうかの判断が難しい場合もあることから、気温・湿度や暑さ指数が高い日には、屋外でマスクを外すように伝えます。その際は、人との距離や会話を控えることについても伝えます。ただし、子供がマスク着用を希望する場合は、マスクを外すことの強制はしません。

保護者様におかれましても、熱中症や感染対策に努め、お子様の健康管理もよろしくお願いいたします。また、水分補給のため、お子様に水分の量を多めに持たせてください。なお、裏面の環境省・厚生労働省の注意喚起（熱中症予防×コロナ感染防止）もご覧ください。